

教えて! 市立図書館

Q1 この夏オススメの本は?

小学生
向け



独創性あふれるストーリー
ウェズレーの国

あすなろ書房

ポール・フライシュマン／作 ケビン・ホークス／絵 千葉茂樹／訳
皆と違う、主人公のウェズレー。
夏休みの自由研究で、自分の国をつくりてしまい。ウェズレーの個性豊かな発想に驚かされます。夏にぴったりの絵本です。

中学生
向け



題材は「鳥人間コンテスト」!
イカロス・レポート

講談社

竹田真太朗／著
「うまく飛べばモテるし」と、人力飛行機で大空を目指すことになった坂崎基樹。「大事なのは、皆の想いを背負う覚悟だ。」という言葉に出会った基樹は、空を飛びができるのか…。

Q2 図書館の本は誰が選んでいるの?



▲ オススメ本会議の様子
市立図書館では、市内の7つの図書館から児童青少年サービス担当者が1名ずつ参加して、毎月会議を行っています。図書館で購入する児童書は、この会議のメンバーが話し合って決めています(月2回の選定会議)。その他にも、この会議で毎月発行している新刊案内に掲載する本や、児童サービスに関する様々なことを話し合って決めています。

Q3 読書の楽しいところは?

自分が体験しているかのように、想像の世界へいつでもどこへでも行かれるとこ。自分の考え方以外の考えに触れ、物事を多方向から見ることができるようになる。ほかにもたくさんありますよ…

中原図書館

JR南武線 武藏小杉駅 下車徒歩1分
東急東横線 「武藏小杉東急スクエア」5・6階(入口5階)



●編集・発行者 川崎市教育委員会 ☎210-0004 川崎市川崎区宮本町6番地 ☎044-200-3244 ☎044-200-3950

●「教育だより かわさき」のホームページ <http://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000043954.html> 教育だより かわさき 検索

「教育だより かわさき」では読者のみなさまのご意見・ご感想をお待ちしております。☎044-200-3244 教育委員会 企画課

図書館の職員さんに
この夏オススメの本を
紹介してもらいました!

教育だより

かわさき

KAWASAKI
2015.07
Vol.104

★特集①

かわさき 教育プラン

平成27年度リニューアル P1・2

★特集②

是非知って欲しい川崎の取組 新しくなった 特別支援教育推進計画 P3

★注目!ピックアップ

子どもたちの明るい未来のために
区・教育担当の仕事 P5・6



メルるんが分かりやすく解説!
教えて!メルるん

4コマ劇場

P5・6

メルるんが分かりやすく解説!
教えて!メルるん

4コマ劇場

</



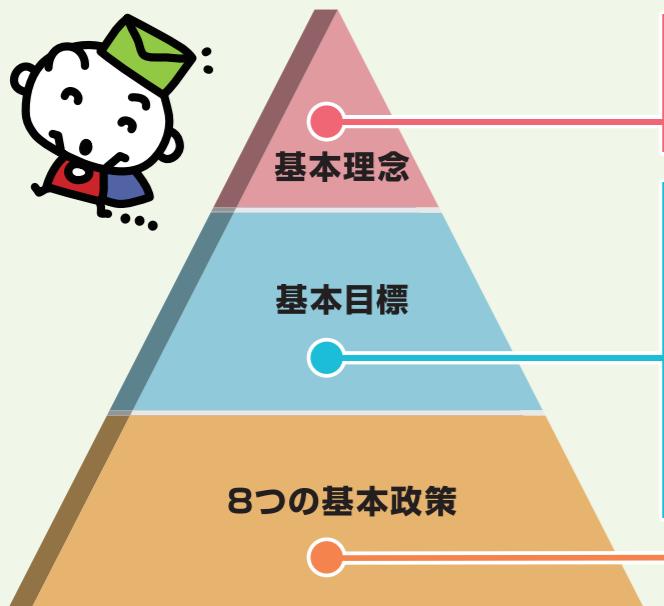
特集1

New 子どもたちの豊かで健やかな成長を願い 市民の生涯学習の充実を目指して… **かわさき教育プラン** を策定しました!

「かわさき教育プラン」ってどんなもの?

平成27年にリニューアル!

「かわさき教育プラン」は、本市の教育施策を総合的かつ体系的に推進し、今後目指すべき基本理念や目標などを実現するために、教育委員会の取組内容を記載した計画です。また、本市の今後約10年間の教育が目指すものを行政、地域、家庭等の教育に関わる当事者間で共有し、連携・協力の下に取組を推進するための指針となるものです。教育委員会では、平成27年3月、学識経験者や市民、保護者の皆様から教育についての様々な意見を頂きながら、新しい「かわさき教育プラン」を策定いたしました。



10年間、教育が目指すもの

どのような社会状況においても、夢や希望を抱き、自ら学び、自ら考え、主体的に判断・行動しながら、いきいきと躍動する市民を育てること、また市民一人ひとりがお互いを尊重し、支え合い、高め合いながら共に生きる社会をつくることが教育の重要な役割であるという認識のもと、新たな「かわさき教育プラン」においては、プランの最も基本的な考え方である基本理念を「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るために築く」とし、今後10年間で実現を目指す基本目標を「自主・自立」「共生・協働」と定めました。

夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るために築く

自主・自立

変化の激しい社会の中で、誰もが多様な個性、能力を伸ばし、充実した人生を主体的に切り拓いていくことができるよう、将来に向けた社会的自立に必要な能力・態度を培うこと

共生・協働

個人や社会の多様性を尊重し、それぞれの強みを生かし、ともに支え、高め合える社会をめざし、共生・協働の精神を育むこと

どんなことを実施しているの?

1 人間としての在り方 生き方の軸をつくる

自尊感情や規範意識、人と関わる力など、子どもの社会的自立に向けて必要な能力や態度を、成長段階に応じて系統的・計画的に育む「キャリア在り方生き方教育」を推進します。



▲教師用「キャリア在り方生き方教育の手引き」

重点事業
キャリア在り方生き方教育の推進

2 学ぶ意欲を育て、「生きる力」を伸ばす

学ぶ意欲を高め、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな心身」をバランスよく育み、一人ひとりが社会を生き抜くために必要な「生きる力」を確実に身に付けることを目指します。



▲習熟の程度に応じた少人数指導

重点事業
総合的な学力向上策の実施
中学校完全給食の早期実施に向けた取組

3 一人ひとりの 教育的ニーズに対応する

すべての子どもがいきいきと個性を発揮できるよう、障害の有無にかかわらず、一人ひとりの教育的ニーズに適切に対応していく教育「支援教育」を学校教育全体で推進します。



▲児童支援コーディネーターによる朝のあいさつ風景

重点事業
「児童支援コーディネーター」の専任化の推進

4 良好的な教育環境を 整備する

地域におけるさまざまな危険から子どもたちを守る取組等を支援するなど、学校安全を推進するとともに、「学校施設長期保全計画」に基づく取組を進め、教育環境を早期に改善する等、安全・安心で快適な教育環境を整備します。



▲再生整備による内装改修

重点事業
学校施設長期保全計画の推進

5 学校の教育力を強化する

学校が保護者、地域と連携しながら、地域の教育資源や人材を活用し、子どもや保護者、地域の実態に応じた創意工夫ある教育活動を進め、特色ある学校づくりを推進します。また、教職員一人ひとりの資質能力を高めるとともに、その力を組織的に機能させ、学校の教育力を高めます。



▲八ヶ岳少年自然の家での宿泊研修

重点事業
県費教職員の移管に伴う学校運営体制の構築

6 家庭、地域の 教育力を高める

各家庭における教育や、地域による子どもや若者の育ちを支える取組を支援し、地域の様々な大人が子どもたちの教育や学習をサポートする仕組みづくりを進め、大人も子どもも学び合い、育ち合うための環境づくりなどに取り組みます。



▲放課後、寺子屋先生と一緒に学習する子どもたち

重点事業
地域の寺子屋事業の推進

7 いきいき学び、 活動するための環境づくり

市民の「学ぶ力」を育み、市民の自治力の基礎を培うための学びの機会提供の促進や、市民の学びを通じた新たな「絆」「つながり」を生み出すよう支援するとともに、地域における社会教育の担い手を育成していきます。



▲市民館での男女平等推進学習 第2回すがお手つなぎまつり

重点事業
地域の生涯学習の担い手を育てる仕組みの構築

8 文化財の保護活用と 魅力ある博物館づくり

「川崎市文化財保護活用計画」に基づき、文化財を活かした魅力あるまちづくりを推進するとともに、「日本民家園」「かわさき宙と緑の科学館」の博物館活動の充実や施設間連携などによって、さらなる魅力向上を図ります。



▲橋樹官衙跡群の確認調査

重点事業
国史跡橋樹官衙跡群の史跡整備の推進



保護者の皆様に知ってもらいたい、川崎の取組

特集2

27年度から新しくなった 川崎市特別支援教育推進計画

さらなる特別支援教育の充実をめざして

「川崎市特別支援教育推進計画」をご存じですか？

川崎市
特別支援教育
新たな
方向性

対象期間
概ね
10年間

市民の意見
広く募集し
策定

平成17年3月に策定した川崎市特別支援教育推進計画が平成26年度計画期間が終了することに伴い、新たに総合的に特別支援教育を展望し、これから特別支援教育の推進に係る方向性について示す計画として、平成27年度から概ね10年間を対象期間とする第2期川崎市特別支援教育推進計画を策定しました。

第2期推進計画「5つの柱」

共生社会の形成をめざした支援教育の推進に
向けたインクルーシブ教育システム^{※1}の構築



教育的ニーズに応じた多様な学びの場の整備



小・中・高等学校における支援体制整備と
学校支援ネットワークの充実



教職員の専門性の向上



相談や保護者支援の充実



児童支援コーディネーター^{※2}



小学部



小学部



高等部 分教室

^{※1} … 障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組み ^{※2} … 児童への支援活動の中核となる教員

お問合せは

指導課 TEL 044-200-3287 FAX 044-200-2853

第2期川崎市特別支援教育推進計画の内容は▶ <http://www.city.kawasaki.jp/templates/press/880/0000066329.html>



特集3

きこえない・きこえにくい子どもの学校

聴覚支援センターとしての3つの役割

きこえに応じた支援と幼稚園・小学校・中学校
高等学校に準じる教育を両立する学校

川崎市立聴学校

「聴学校」について知ろう！

「聴学校」ってどんなとこ？



幼稚部から高等部まで
あり、一人ひとりのきこえ
の状態に応じた言葉の力
や社会性を育てるために、
音声言語だけでなく手話
言語を用いたり、絵、写真、
ビデオなど子どもにわかりやすい視覚教材を効果的に
活用したりした教育を行っています。

幼児児童生徒は、音や声を聞きやすくするため
補聴器や人工内耳を装用しています。

武蔵中原駅から徒歩8分の場所にあり、幼児児童
生徒は、市内全域から通っています。

「聴学校」の教育

市内の小学校・中学校・高等学校と同じ教科書を
使って、一人ひとりのニーズに合わせた学習が行われて
おり、児童会・生徒会や部活動も活発に行われています。
小、中学部は近隣の小、中学校と自然教室等の行事
や授業などを通じて交流しています。また居住地の
小、中学校との交流も行っています。



中学部、高等部卒業後、高
校や大学に進学をする生徒
もいます。小学校、中学校か
ら中学部、高等部に転入学
する児童生徒もいます。

聴覚支援センターとしての聴学校

聴学校には、市内のきこえない・きこえにくい乳幼児から高校生までを対象に、本人・保護者・学校への
相談・支援を行う「聴覚支援センター」があります。

1 乳幼児相談

きこえない・きこえにくいという個性で生まれてきた赤ちゃんのありのままを
受けとめて、楽しい育児のスタートが切れるようお手伝いしています。



2 きこえの通級指導教室

「きこえの通級指導教室」があり、市内小中学校の通常の学級で学ぶきこえない・
きこえにくい児童生徒が、専門的な指導を受けに通っています。また、担当の先生が
在籍校に出向いて、きこえにくいことを理解するための授業を、きこえにくい児童
生徒と協力して行っています。



3 地域支援 ー他校の先生へのアドバイスー

必要に応じて市内の幼稚園・保育園・小・中・高等学校の先生方に、きこえない・
きこえにくい児童生徒への効果的な学習や教材についてのアドバイスや学校全体の
理解を図る研修会を行っています。

夏期には、市内の先生方に向け、公開研修会を実施しており、毎年多くの先生方が
参加しています。



「聴学校」の教育を見てみませんか

☆学校へ行こう週間……10月19日(月)～10月24日(土) ☆運動会・体育祭……10月24日(土)
聴学校 ▶ TEL 044-766-6500 FAX 044-766-5174

お問合せは

聴学校

TEL 044-766-6500 FAX 044-766-5174



区・教育担当を 知っていますか?



区・教育担当とは?

各区の区役所内に席を置いている教育委員会学校教育部の機関で、区役所内の関係課をはじめ、各関係諸機関との連携を図りながら、きめ細やかな学校支援、総合的な子ども施策の推進、学校と地域の連携強化等を行っています。

各区の特色に応じて教育支援や問題対策をしているんだよ!



区・教育担当の活動紹介

定期的な学校訪問等による教育活動、学校運営全般に係る支援

日頃から学校を訪問するなどして、各校の教育活動や学区の環境等の把握に努めています。このことにより、自主的・自立的な学校運営の向上を支援するほか、保護者や地域の方から寄せられるご質問やご要望にも、迅速かつ適切に対応できるようにしています。

教員の指導力向上に係る支援

経験が浅かったり他区から異動してきたばかりだったりする教員を中心に、研修会や授業参観等をとおして相談に応じたり必要な助言をしたりしています。

区役所の保健福祉機能等との適切な連携に基づく子ども支援

区・教育担当が区役所に席を置いている利点をフルに生かし、区役所内の関係課と連携し、迅速かつ適切な支援に努めます。また各区・教育担当に配置されているスクールソーシャルワーカーの派遣を通じて、子どもの抱える課題解決を図ります。(右ページ参照)
特に不登校については、各学校や個々の児童生徒の状況に応じ、区役所をはじめ関係諸機関との連携をいっそう強化し、未然防止、早期発見、早期対応等の取組を、さらに推進していきます。

地域との連携による安全安心な環境づくり

区役所をはじめとする関係局や警察等と連携して、通学路の安全確保に努めたり防犯対策を講じたりしています。



「地域の中の学校を創る」取組の推進

地域の意向も踏まえながら、コミュニティ・スクールを含めた地域の様々な取組をきめ細やかに支援することにより、学校・家庭・地域が一体となった「地域の中の学校づくり」をさらに推進します。

独自事業の推進

例えば、区内小中学校の児童生徒作品展示や地域の大学との連携事業など、各区・教育担当が地域の特徴を生かした事業を、区役所こども支援室はじめ関係機関と連携して行っています。

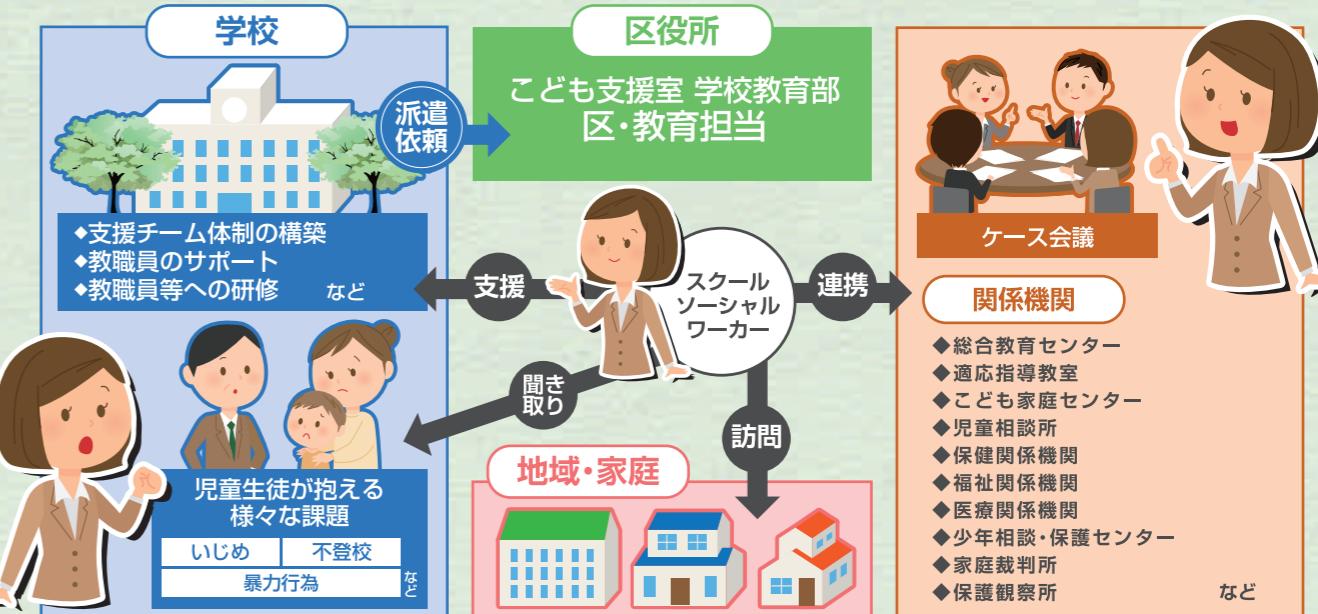


スクールソーシャルワーカーって何をするの?

いじめ・不登校・暴力行為など子どもの抱える課題の背景には、心の問題とともに子どもを取り巻く環境が複雑に絡み合って影響していることがあります。そこで、本人や家族の話を聞き、社会福祉等の専門的な知識や技能を用いて、学校外の適切な関係

機関につなぐなど、課題の解決や環境の改善に向けた支援を行うのがスクールソーシャルワーカーです。川崎市では各区・教育担当に配置し、原則として各校長の要請に応じて派遣しています。活用については、まずは学校にご相談ください。

スクールソーシャルワーカー派遣の流れ



内容についてのお問合せは 区教育・調整担当

TEL 044-200-2701

困ったことがあったら、悩まないでご相談ください!

ダイヤルSOS
~ひとりで悩まないで!~

友人関係トラブル
友達が心配
TEL 044-200-3288
MAIL 88hotline@city.kawasaki.jp

各区・教育担当問合せ先
高津区 044-861-5624
川崎区 044-201-3325
幸 区 044-511-7205
多摩区 044-935-3795
中原区 044-722-8095
麻生区 044-951-1405

ネットやケータイでのいじめ、トラブルについて相談したいとき

インターネット相談窓口
メールでの相談は下記URLから

TEL 044-844-3638
<http://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000027223.html>



保護者の皆様に知ってもらいたい!

総合教育会議

● 5/30(土) 第1回総合教育会議を開催しました! ●

総合教育会議とは?

市長と教育委員会とで教育課題について協議する会議

趣旨

市長と教育委員会が、意思疎通を図り、本市教育の課題及び目指す姿等を共有しながら、連携して効果的に教育行政を推進していくため、今年度から新たに設置された会議です。

協議・調整事項① 大綱策定

市の教育、学術及び文化振興に関する総合的施策について、目標や施策の根本となる方針

協議・調整事項② 教育の条件整備など重点的に講すべき施策



協議・調整事項③ 児童・生徒等の生命・身体の保護等緊急の場合に講すべき措置

総合教育会議の設置により、市長が、教育行政に果たす役割が明確となり、公開の場で教育政策について議論することが可能になります。また、迅速な危機管理体制の構築や市長と教育委員会の連携強化が図られ、両者が協議・調整することにより、教育政策の方向性を共有し、一致して執行にあたることが可能になります。さらには、大綱を策定することにより、政策の一貫性と効果的な教育行政が推進されます。一方、教育委員会制度は存続され、教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保するとともに、教育委員のチェック機能強化による教育委員会会議の活性化が図られます。



5/30(土) 第1回 中原区役所5階会議室にて 総合教育会議報告

5月30日(土)午後5時から午後6時30分まで中原区役所の5階会議室で開催し、当日は、27人が傍聴されました。

第1回の会議では、会議の運営要綱や運営指針、今年度の計画等の基本的事項や、大綱の策定及び教育課題について話し合われました。教育課題については、教員の指導力や教育力、ICT(情報通信技術)の活用方法、給食、地域連携などについて意見が出されました。

なお、大綱については、「かわさき教育プラン」を基本として大綱を策定していくことが確認され、次回の会議で市長から案を提示することとなりました。

この会議をとおして、市長との連携が図れ、教育政策の方向性を共有し、一致して教育行政の執行にあたることができます。

次回開催 第2回総合教育会議 8月～10月予定
議題／教育課題の協議・調整について



お問い合わせは

庶務課



TEL 044-200-3266



FAX 044-200-3950



友達と! 家族と! 参加できる! 楽しい夏イベントいっぱい!

川崎の夏は家族や友達と楽しめるイベントが盛りだくさん。自然や芸術・文化を感じながら、この夏いちばんの思い出をつくりませんか?

8/6

思い出づくり、自由研究に最適! 夏休み こども議場見学会

保護者
同伴

参加費
無料

定員各
25組



市議会クイズに答える子どもたち

市議会本会議場を見学してみませんか? カメラ撮影もOKです。市議会のしくみなどを説明した資料も配布するので、自由研究にもおすすめです。議長・副議長への質問タイムもありますよ!(スマートフォンを使って昨年の様子を動画で見ることができます。詳しくは市議会ホームページをご覧ください。)

日 時 8月6日(木)午前の部／10:00～11:30 午後の部／14:00～15:30

会 場 川崎市役所第2庁舎 川崎市議会

対 象 市内在住・在勤・在学のいずれかに該当する小学校4年生～6年生と保護者

定 員 各25組(応募多数の場合は抽選)

費 用 無料

申込み 住所・子ども・保護者の氏名(ひりがな)・年齢・学年・電話番号(昼間に連絡可能な番号)・希望の時間(午前・午後)・議長や副議長に質問したいことを記入の上、7月23日(木)必着でインターネット、往復ハガキ、FAXのいずれかでお申込みください。
・往復ハガキでのお申込み 〒210-8577川崎市議会議局広報・報道担当あて
・FAXでのお申込み 044-200-3953
・インターネットでのお申込み 受付フォームに入力ください。

問合せ 議会局広報・報道担当 電話:044-200-3377

FAX:044-200-3953 パソコンから [川崎市議会](#) [検索] 携帯から



市民ミュージアム

TEL 044-754-4500
FAX 044-754-4533

7/18㈯
9/23水祝

日本の現代写真の40年間の歩みを一堂に紹介! 木村伊兵衛写真賞 40周年記念展

どなたでも
参加可能

中学生以下
無料

木村伊兵衛写真賞は「写真界の芥川賞」と呼ばれ、これまで著名な写真家が数多く受賞しています。本展では同賞の40周年を記念して、第1回から最新の第40回まで、これまでの全受賞者の作品を展示します。

会 期 7月18日(土)から9月23日(水・祝)まで、
9:30～17:00(入館は16:30まで)
※休館日:毎週月曜日(祝・休日の場合は開館)・7月21日(火)

観覧料 一般700円、高校・大学生・65歳以上600円、中学生以下無料



石川竜一「絶景のポリフォニー」
(okinawan portraits 2010-2012)
(赤々舎刊)

岩合光昭トーク いい写真撮ろう 初めてのデジタルカメラ

木村伊兵衛写真賞の受賞者でもある動物写真家の岩合光昭さんと、「アサヒカメラ」編集長の佐々木広人さんのトークショーです。

日 時 8月19日(水)14:00～
※当日12:00～整理券を配布

会 場 1階 映像ホール

料 金 無料

その他 デジタルカメラをお持ちください。
(一眼レフ、コンパクトデジカメとも可。携帯、スマートフォンは不可)

写真をはじめたい方のための入門の講座です。当日は当館の周りを講師と一緒に歩きながら撮影します。

日 時 8月29日(土)14:00～16:00

会 場 3階 体験学習室

講 師 坂本敦宏さん(カメラマン)

料 金 300円

このほかにも関連イベントを多数開催。詳細は展覧会チラシや市民ミュージアムホームページ(<http://www.kawasaki-museum.jp>)をご覧ください。

市民ミュージアム



8/7

フラッグフットボール体験で汗をかこう!

フラッグフットボール体験教室の開催について

市内小学校約100校で授業に取り入れられているフラッグフットボールを、子どもから大人まで気軽に楽しめる体験教室を開催します。

日 時 8月7日(金) 12:30~15:30(12:00から受付)

会 場 とどろきアリーナ(メインアリーナ)

対 象 小学生以上50名

申込み 電話、FAX、メール、または市民スポーツ室へ直接来所(先着順) メール 25sports@city.kawasaki.jp

* 申込みの際には氏名・年齢・連絡先をお伝えください。



小学生以上
参加可能

参加費 無料

定員 50名

問合せ 市民・こども局市民スポーツ室

電話 044-200-2257 FAX 044-200-3599

※ 申込みの際には氏名・年齢・連絡先をお伝えください。



とどろきアリーナ

11/15

スタート・フィニッシュは等々力陸上競技場! 家族や仲間とマラソンにチャレンジ! 2015川崎国際多摩川マラソン開催!

11月15日(日)に等々力陸上競技場で第30回となる「2015川崎国際多摩川マラソン」を開催します。

川崎フロンターレのホームスタジアムである等々力陸上競技場がスタート・フィニッシュ! 首都圏で気軽に参加できるハーフマラソンとして人気の大会です。ハーフマラソン(18歳以上 高校生を除く)のほか、10kmの部(中学生以上)、3kmの部(小学校5年生以上)及び、ファミリーファンランニング(低学年・高学年)の部(約1km)もあります。数日で定員になってしまう人気大会ですのでお早めにお申し込みください。

申込方法 (1)7月20日(月)から川崎市民権先行募集(ファミリーファンランニングをのぞく)
(2)7月27日(月)から一般募集

* いずれもインターネットのみ受け付け(<http://tamagawa-run.jp>)

問合せ 市民・こども局市民スポーツ室
電話 044-200-3245 FAX 044-200-3599



スマートシャツ
プレゼント!
初心者でも
安心コース

藤子・F・不二雄ミュージアム

TEL 0570-055-245

7/18±
9/3木

夏休み期間中は 夏季特別開館を実施!

ここにしかない
まんが
原画

日時指定
完全
予約制

川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアムでは、日の長い夏の間、夏休みを利用して遠方よりご来館くださるお客様にもゆっくりとミュージアムを満喫していただけるよう、特別開館を実施します。

・7/18(土)~8/31(月)は火曜日特別開館(※8/4のみ休館)

・7/18(土)~9/3(木)まで開館時間1時間延長(19:00まで)

また、7月10日(金)からは新しい企画展も始まり、暑い夏にぴったりの“ハワイフェア”も実施中。暑い夏に、さらにパワーアップした藤子ミュージアムを、どうぞお楽しみください。



問合せ 市民・こども局市民スポーツ室

電話 044-200-2257 FAX 044-200-3599

※ 申込みの際には氏名・年齢・連絡先をお伝えください。

8/20

バンドに参加して一緒に音楽を奏でませんか?

第12回「子どもの音楽の祭典」 ヤングかわさきジョイフルバンドのメンバー募集!

オーディション
選考

参加費
無料

オーディション概要
募集人数 110名程度
参加資格 中高生(市内在住または在学)
参加費用 無料
オーディション日時・会場 8月20日(木) 高津市民館大ホール
応募方法: 参加申込書に必要事項を記入し、郵送またはFAX 締め切り: 7月31日(金)

問合せ 指導課 電話 044-200-3737 FAX 044-200-2853



TEL 044-933-2300
FAX 044-933-2055

生田緑地

7/18±
9/30水

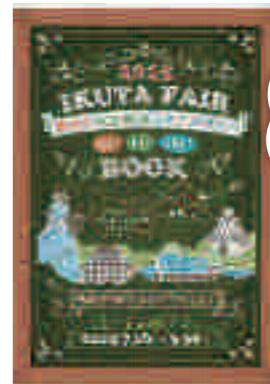
2015夏休み生田緑地スタンプラリー ~みる!きく!ふれる!~



どなたでも
参加可能

無料

記念品
贈呈



スタンプブックを
手に入れて
スタンプを集めよう!

- 実施期間 7月18日(土)から9月30日(水)まで
- 実施施設 藤子・F・不二雄ミュージアム・岡本太郎美術館
日本民家園・かわさき畠と緑の科学館
- 実施方法 (1)4館の受付または、東口ビジターセンター、西口サテライトに置いてあるスタンプブックをもらいます。
※スタンプブックはお1人1冊でお願いします。
(2)4館のスタンプを集めます。(スタンプは、4つとも無料で押せます。
※スタンプを押すことができるるのは各施設の開館時間のみです。
あらかじめご了承下さい。
(3)2つスタンプを集めたら、記念品がもらえます。
(1人1回までとさせていただきます。
(4)スタンプを4つ集めて、集めたスタンプに隠されているヒントから、クイズに答えてWチャンスに応募します。
(Wチャンス応募ハガキは記念品と一緒にもらいます。抽選で合計25名に素敵な商品をプレゼントします。)

Wチャンスについて
応募期間: 7月18日(土)から
10月9日(金)まで(消印有効)

- 賞品 生田緑地特別賞: 特製藍染めタイムふろしき(非売品)(10名)
藤子賞: BIGドラえもんぬいぐるみ(4名)
岡本賞: 太陽の塔(小)(5名)
科学館賞: ホームスタークラシック・かわさきぶりんストラップ(2名)
民家園賞: 藍染め5本指ソックス・ガーゼタオルハンカチ(4名)



かわさき宙と緑の科学館

8月
9月

かわさきぶりん登場!

プラネタリウム 子ども向け投影新番組 8月から投影スタート!

プラネタリウムの子ども向け投影新番組「生まれたときの光～ぶりんちゃんのぼうけん～」を8月から投影開始します。番組には科学館のマスコットキャラクター・かわさきぶりんが登場します。投影は8月・9月の土日祝日の10:30から。8月1日(土)～8月30日(日)は夏休み期間のため、毎日投影します。

費用 中学生以下・川崎市内在住65歳以上:無料 / 一般:400円 / 高校生・大学生・65歳以上:200円



第2・4
土曜日

夏の星空を見に行こう! 星を見る夕べ

どなたでも
参加可能
参加費 無料
定員なし



天体望遠鏡や双眼鏡を使った星空観察会。毎月第2・4土曜日に開催、どなたでも無料で参加できます。

時間 7月～9月(10月からは時間が変わります)

18:45～19:00 受付 / 19:00～19:30 プラネタリウムで解説
19:30～21:00 アストロテラスで観察会

※中学生以下は保護者同伴 ※雨天中止。当日15:00頃にホームページ等でお知らせします。

日曜日
開催

どなたでも参加できるネイチャーガイド! 生田緑地観察会

どなたでも
参加可能
参加費 無料
定員なし

テーマに沿って生田緑地をご案内するネイチャーガイドです。
緑地内を歩きますので、動きやすい服装でお越しください。

7月 5日(日)「植物」・19日(日)「里山の自然」

時間 10:00～12:00

※9:50までに受付をお済ませください。

受付場所 科学館・研究管理棟前(D51)機関車横

植物観察

※雨天中止。ホームページでお知らせします。または、当日の朝9:00以降にお電話にてお問い合わせください。

※団体でのご参加はご遠慮ください。

毎週
土曜日

科学と遊ぼう! 実験工房

どなたでも
参加可能
参加費 無料
定員なし

「アルミミミクライマー
をつくろう!」

開催日時 第1・4・5土曜日 13:00～15:00
第2・3土曜日 12:00～14:00
7月20日(月・祝)、8月23日(日) 13:00～15:00

かわさき宙と緑の科学館



岡本太郎美術館

8月20日(木)
8月30日(日)

夏は岡本太郎美術館で「あそぶ」!

遊ん de TARO 「光る岡本太郎をつくろう」

岡本太郎や作品をイメージして、型に色和紙を貼ってオブジェをつくります。オブジェにはLEDが組み込まれており、夜間には電気を通し光をはなちます。

日程 8月20日(木)～30日(日)
時間 平日13:00～15:00まで(受付12:00～14:00)
土日13:00～16:00まで(受付12:00～15:00)
※数に限りがあるため、早めに受付を締め切る可能性もあります。

対象 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)
会場 岡本太郎美術館創作アトリエ
参加費 1作品につき300～1000円
(作品の大きさによって異なります。当日、見本を見てお決めください。)
講師 森脇裕之(ライトアーティスト)
点灯期間 8月21日(金)～9月27日(日)まで。夜18:00～20:30まで点灯
※休館日は点灯致しません。荒天中止。

7月18日(土)
10月4日(日)

企画展「遊び ひらく 岡本太郎」展

夏休みは美術館で太郎とあそぼう!
岡本太郎にとっての「遊び」をテーマにした展覧会。
毎日参加できるイベントもあります。からだを使って小学生が
楽しめるワークショップも開催!

会期 7月18日(土)～10月4日(日)

時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜日(7月20日、9月21日を除く)、7月21日、9月24日

観覧料 一般800円、高校・大学生・65歳以上600円、中学生以下無料



詳しくはHPへ
<http://www.taromuseum.jp/>



TEL 044-922-4731
FAX 044-934-8659

日本民家園

7月1日
11月29日

道具を通して昔の暮らしにふれよう!

企画展示

「むか～しむかしの道具たち ～昔話が伝えるくらし～」

園内に移築された建物の
ふるさとに伝わる話を中心に、
昔話が伝えるくらしについて、
道具を通して紹介します。



展示解説

毎月第2土曜日14:00～14:20

9月
11月

昔ながらの民具を作ろう!

民具製作体験講座

①わらじ

日時 9月27日(日) 10:00～15:00

対象 小学4年生以上20名

費用 1,000円

締切 9月14日(月)

②六海波花かご(ろっかいなみのはなご)

日時 10月18日(日) 10:00～15:00

対象 小学4年生以上25名

費用 1,250円

締切 10月5日(月)

③綿の実から糸まで

日時 11月8日(日) 10:00～15:00

対象 小学4年生以上12名

費用 750円

締切 10月26日(月)

④釜しき

日時 11月22日(日) 10:00～13:00

対象 小学4年生以上20名

費用 700円

締切 11月9日(月)

9月
21日

中秋の名月を楽しもう! お月見をしよう

古民家のかまどを使った団子作りや月の
観察会など家族で体験できます。

日時 9月21日(月・祝) 15:00～19:00

対象 小学生と保護者10組(1組4名まで申込可)

費用 1名につき800円 締切 9月1日(火)

講座・お月見 申込方法

往復はがき(1人又は1組で1枚)に住所・氏名(ふりがなも)・小中学生は学年・電話番号・講座名・開催日を記入の上、締切必着で日本民家園あて(〒214-0032川崎市多摩区折形7-1-3)お送りください。民家園正門・西門券売所でも受付可。申込多数の場合は抽選。

10月25日

大工さんの仕事を体験しよう!

実演「むかしの大工仕事」と 体験「こども大工入門」

昔の大工道具を用いた実演と、壁塗り・
かんながけ・こぎり挽きなどの体験。

日時 10月25日(日) 10:30～14:30

定員 一部の体験は当日先着100名

協力 神奈川土建川崎多摩支部ほか



TEL 044-922-2181

FAX 044-934-8652

9月
19日

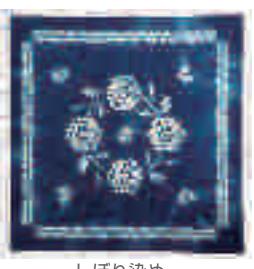
人形淨瑠璃「絵本太功記 尼崎の段」

日時 9月19日(土)12:30～14:00 @14:30～16:00

費用 一般1,000円、学生・子ども500円

各回先着120名、観覧券は当日11:00から正門前で販売(1人2枚まで)

出演 相模人形芝居下中座(国指定重要無形民俗文化財)



しぶり染め

8月
10月

本格的な藍染めができる! 藍染め体験・講座

①藍の生葉染め体験

日時 8月23日(日)10:00～12:00

対象 小学生以上と保護者10組

費用 1,500円

締切 8月10日(月)

②型染め中級講座

日時 9月26日(土)・27日(日)全2回 10:00～15:00

対象 過去に型染め初級を受講した20名※

費用 2,500円

締切 9月14日(月)

③しぶり染め中級講座

日時 10月24日(土)・25日(日)全2回 10:00～15:00

対象 過去にしぶり染め初級を受講した20名※

費用 2,000円

締切 10月13日(火)

往復はがき(1人1枚)に住所・氏名(ふりがなも)・小中学生は学年・電話番号・講座名・開催日を記入の上、締切必着で伝統工芸館あて(〒214-0032川崎市多摩区折形7-1-3)お送りください。民家園正門・西門券売所でも受付可。申込多数の場合は抽選。※小学生は保護者も要受講(有料)

申込方法

往復はがき(1人又は1組で1枚)に住所・氏名(ふりがなも)・小中学生は学年・電話番号・講座名・開催日を記入の上、締切必着で日本民家園あて(〒214-0032川崎市多摩区折形7-1-1)お送りください。民家園正門・西門券売所でも受付可。申込多数の場合は抽選。

当日は入園無料となるほか、江戸時代末に建てられた歌舞伎舞台での歌舞伎公演(有料)などを多数開催します。

歌舞伎公演

「絵本太功記 二段目本能寺の場」ほか

13:30～14:30

料金:一般1,000円、学生・子ども500円

観覧券は当日10:00から正門前で販売(1人2枚まで)

出演:秋川歌舞伎あかる野座



歌舞伎公演

「伝統技術実演」</p



大山街道ふるさと館

9/12
10/17
3/5

歴史ある大山街道を知ろう!
歴史探究講座

TEL 044-813-4705
FAX 044-814-0250

どなたでも
参加可能

参加費
300円

定員
60名

大山街道や高津周辺の歴史的経過や意義を人物や史跡・文化遺産などを通して、学ぶことのできる講座です。

平成27年度は「道」をテーマに3回の講演会を開催します。

第1回講演会「古代の川崎市域の道」9/12(土) 講師:村田文夫氏(考古学者)

第2回講演会「中世の川崎市域の道」10/17(土) 講師:中西望介氏(郷土史家)

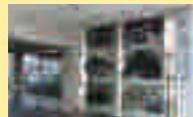
第3回講演会「近世の川崎市域の道」3/5(土) 講師:馬場治子氏(元府中の森博物館学芸員)

会 場 川崎市大山街道ふるさと館 2階イベントホール

時 間 10:00~12:00



1階展示室にて常設展「大山街道 ふるさとの歴史・民俗・自然展」も開催中です。



大山街道ふるさと館
〒213-0001 川崎市高津区溝口3-13-3

申込方法 講座は事前の申込みが必要です。各回の1ヶ月ほど前から募集を開始します。詳細は後日配布される案内チラシ等をご覧ください。



イベントカレンダー 2015.7月~2015.9月



いろんな
イベントが
盛り沢山!

7/5	10	18	20	27	8/1	2	6	7	20	23	9/6	12	19	21	26	27		
日	金	土	月・祝	月	土	日	木	金	木	日	日	土	月・祝	土	日	日		
・[藤子・F・不二雄ミュージアム]新企画展 無料	・[かわさき宙と緑の科学館]生田緑地観察会 9月30日まで 参加無料	・2015川崎国際多摩川一般募集 9月23日まで	・市民ミュージアム木村伊兵衛写真賞40周年記念展 企画展「遊びひらく岡本太郎」展 ・生田緑地】夏休み生田緑地スタンプラリー 9月30日まで	・かわさき宙と緑の科学館】子ども向け投影新番組 無料	・かわさき宙と緑の科学館】生田緑地観察会 無料	・夏休みこども議場見学会 無料	・[かわさき宙と緑の科学館】生田緑地観察会 無料	・[日本民家園】藍染め講座「藍の生葉染め」 遊んぬTARO「光る岡本太郎をつくろう」 30日まで	・[日本民家園】藍染め講座「ヨイフルバンドオーディション」 ・[日本民家園】納涼民家園 ・[日本民家園】人形浄瑠璃 ・[日本民家園】お月見をしよう 27日も開催	・[日本民家園】藍染め講座「藍の生葉染め」 ・[日本民家園】藍染め講座「大山街道ふるさと館】歴史研究講座 ・[日本民家園】藍染め講座「わらじ」 27日も開催								

【その他イベント(2015年10月~2016年2月)】

★[かわさき宙と緑の科学館]生田緑地観察会…2015年10月4日(日)

★[大山街道ふるさと館】歴史研究講座…2015年10月17日(土)

★[日本民家園】体験講座「六海波花かご」…2015年10月18日(日)

★[日本民家園】世界遺産五箇山がやってくる!…2015年10月17日(土)・18日(日)

★[日本民家園】藍染め講座「しづり染め中級」…2015年10月24日(土)・25日(日)

★[日本民家園】実演「むかしの大工仕事」体験「こども大工入門」…2015年10月25日(日)

★[日本民家園】民家園まつり…2015年11月3日(火・祝)

★2015川崎国際多摩川マラソン…2015年11月15日(日)

★[日本民家園】体験講座「釜しき」…2015年11月22日(日)

★第12回子どもの音楽の祭典…2016年1月17日(日)

★[大山街道ふるさと館】歴史研究講座…2016年2月13日(土)



就学援助制度をご存じですか?

経済的な理由でお困りの方に対して、必要な費用を援助する制度です。

川崎市では、市立小・中学校に通う児童生徒が学校で楽しく勉強できるよう、文房具や教材、給食、修学旅行など、教育費の支払いにお困りの方に、その費用の一部を援助する制度があります。申請方法や認定基準、支給額など、詳しくは各市立小・中学校へお問合せください。

※申請書は児童生徒1人につき1枚必要です。

※申請は年間を通して随時受け付けています。年度途中での申請の場合は、申請日等により認定日が決定します。

問合せ 学事課 TEL 044-200-3736 FAX 044-200-3950

幸・麻生文化センター 市民館 図書館 臨時休館のお知らせ

改修工事に伴う休館



幸・麻生文化センターは、開館から30年以上が経過し、建物や各設備の老朽化が進んでいるため、このたび改修工事を行うこととなりました。工事期間中、工事に伴う騒音・振動等の発生が想定されます。また一部施設について利用ができない期間がございます。大変ご迷惑をおかけしますが、御理解、御協力のほどお願い申し上げます。休館の詳細等につきましては、各施設へお問い合わせください。

- 屋上防水・外壁改修工事
《幸文化センター》…平成27年度・平成28年度実施
平成27年7月中旬から平成27年11月末まで
平成28年10月中旬から平成29年5月末まで
- 《麻生文化センター》…平成27年度実施
平成27年9月初から平成28年2月末まで
- 大ホール設備改修工事、空調改修工事
《幸文化センター》…平成28年度実施

問合せ 生涯学習推進課 TEL 044-200-3303 FAX 044-200-3950

平成28年度 川崎高等学校附属中学校 入学生募集!!

市立川崎高等学校附属中学校は、昨年4月、川崎市初の公立中高一貫教育校として開校しました。母体校である川崎高等学校の教育目標「こころ豊かな人になろう」を継承し、人権感覚豊かで、高い志をもって学び続け、国際都市川崎をリードするたくましい人材の育成を目指しています。

市立川崎高等学校附属中学校では、「体験・探究」「ICT活用」「英語・国際理解」の3つをキーワードとして教育活動を展開し、6年間の一貫教育を通して、これから社会を創っていく生徒たちにとって必要な力を身につけていきます。附属中学校での学びに興味のある児童・保護者の皆様、ぜひ説明会にお越しください。

平成26年
開校



平成28年度入学者募集について

出願期間

1月6日(水)~8日(金)

※郵送による出願。期間内の到着または消印有効。

2月3日(水)

午前:適性検査、午後:面接

募集員定員

120名

説明会について

学校説明会

7月18日(土)、19日(日)

会場

附属中学校 4階講堂

※詳しくは、川崎高等学校附属中学校のホームページ等でお知らせします。

※「学校説明会」に関するお問い合わせは直接

附属中学校へ(電話:044-246-7861)。

入学志願者説明会 11月1日(日)

会場 川崎市教育文化会館 大ホール

※受験案内(出願書類)を配布します。

※詳しくは、川崎市教育委員会のホームページ等でお知らせします。

※志願に関するお問い合わせは教育改革推進担当へ。

問合せ 教育改革推進担当 TEL 044-200-3066 FAX 044-200-2853

HP ▶ <http://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000058396.html> (川崎市教育委員会)